

府中市の芸術祭「THE ART FUCHU 2024」 ワークショップの開催

～ アート制作で非日常の体験を～

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（所在地：大阪府大阪市、代表取締役会長 兼 CEO：下村 隆彦、以下「当社」といいます。）は、NPO法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ（ACF）主催の「THE ART FUCHU 2024 - 暮らしと表現の芸術祭 -」（※1）に協賛し、作品の展示およびワークショップを開催いたしました。

本イベントには、当社でアートコミュニケーター（※2）として活動されているアーティストの小林大悟氏にご参加いただき、当社が運営する介護付有料老人ホーム「チャーム府中番場」にて、11月29日（金）～12月8日（日）に展示とワークショップが行われました。期間中、地域の方々や当ホームのご入居者様を含む約50名が参加し、それぞれの感性を活かして自由に作品を制作しました。

この活動を通じて、ワークショップの参加者は地域との絆を深め、日常とは異なる空間で創造的な楽しさを実感する貴重な機会となりました。

当社は、ホーム周辺の地域とのつながりを大切にし、地域貢献活動に積極的に関与しています。アートを通じてより良い社会づくりを目指し、今後も当社事業と地域貢献を結びつけた取り組みを推進してまいります。

（※1）THE ART FUCHUの公式ホームページ(theart.acf-tokyo.com)ご参照ください。

（※2）アートコミュニケーターとは、アートから生まれるコミュニケーションを大切にしながら、人と人、人と作品、人と場所をつなぎ様々な価値観をもつ多様な人々を結びつける存在です。2012年より始動した東京都美術館と東京藝術大学の連携事業「とびらプロジェクト」によって現在多くのアートコミュニケーターが輩出されています。



3歳から99歳の参加者が制作する様子



アーティスト小林氏とともに作品を変化させていく様子

■ ワークショップ

【イベント名】

「 THE ART FUCHU 2024 - 暮らしと表現の芸術祭 - 」

【開催地】

府中市内とその付近の地域

【主催】

Artist Collective Fuchu
(NPO法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ)

【運営】

THE ART FUCHU 2024 実行委員会

【場所】

チャーム府中番場 東京都府中市宮西町4-11-2

【展示期間】

11/29(金) - 12/8(日)

【ワークショップ】

「 ラニーな箱 創作ワークショップ 」

日程：12/1(日)、12/8(日)

※12/6(金)はご入居者様のみ



完成作品写真



アジア食材専門店のAsianMeal《アジアンミール》様
(府中市矢崎町)にご協力いただき、輸入時に廃棄される
予定だった丈夫な箱を再利用し、アートとして蘇らせてい
ます。

【小林 大悟 氏 コメント】

今回はチャーム府中番場のホーム内で制作をさせていただきました。
遊びに来て下さったご入居者様にも制作の一部に関わっていただき、
その中で発せられた何気ない一言が、ワークショップのアイデアに
繋がっていきました。

実はエントランスに箱を積み上げる、という展示方法もスタッフの
意見から決まったものです。

多くの方が少しづつ関わることにより形となった取り組みだと感じて
おります。

ご入居者様、スタッフの皆様ありがとうございました。

■ THE ART FUCHUとは

THE ART FUCHUのTHE (ジ) は、地、地域、地元を意味し、むさし府中を舞台に、市民が運営する様々なアートに
関連する催しを市内各地で同時開催するアートフェスティバルです。

今回の特徴は企業 × アーティストの「地アートコラボ」。地元企業の不要な部材をアートで再活用する「ラッコルタ
- 創造素材ラボ -」の仕組みを利用し、アーティストが、新たな視点で作品を生み出します。

「 THE ART FUCHU 2024 」の目的は府中市民にとって親しみのある地元の店舗、企業、場所とアーティストを結び
つけることで府中にアート表現や鑑賞の場を広げ、多くの人にアートを身近な存在として感じてもらうことです。

そして近い未来「府中」がこうした、人々の自由な創作活動とアートの関心の高まりによって「アートでおもしろい
まち」になることを目指しています。

■ 作家紹介

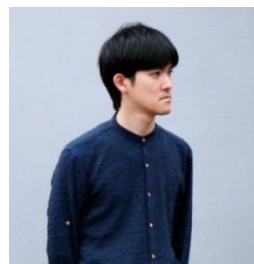
小林 大悟

《 経歴 》

- 2014 多摩美術大学 美術学部 絵画学科日本画専攻卒業
2017 アートコミュニケーター「とびらプロジェクト」三期修了

《 主な展覧会・受賞 》

- 2023 アイヌの伝統・文化を題材にした絵本の原案 大賞
2022 グループ展「たゆたまりに、小石をひとつ」 アキバタマビ21
2021 個展「(伝わらなさの、困難と魅力)。」 Hertz Art Lab
「本の日」ブックカバー大賞 芸術新潮 編集長賞
2020 個展「あらものにこもの だくだく」 日本茶喫茶/ギャラリー楽風
個展「かしこの真似び(と、穴ぼこ)」 ギャラリー美の舎
萱アートコンペティション2020 奨励賞
2018 個展「ハレとケのダンス」 ギャラリー美の舎
個展「あくびなみだでやけどする」 Japan Creative Arts Gallery



がらんどうの端っこ 2022年



当社は、企業理念に則り、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりへの貢献を使命と考えております。
当社は、この使命を基礎として、事業活動を通じてSDGsに関連する取り組みを実施しており、今後もSDGsの目標達成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

目標3 すべての人に健康と福祉を | 満たされるべき基本的人権

目標4 質の高い教育をみんなに | すべての課題解決の為に

【本リリースに関するお問い合わせ先】

東京本社内 アートギャラリーホーム実行事務局
担当：菊水・古田
MAIL：agh@charmcc.jp

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

■ 会社概要

名称：株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所在地：大阪本社：大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館21階

東京本社：東京都渋谷区渋谷3丁目28番15号 渋谷S.Bldg5F

代表者：代表取締役会長 兼 CEO 下村 隆彦

事業内容：「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか